

◆◆ 2026年度 児童家庭支援ソーシャルワーク研修 ◆◆

～ 多職種連携による包括的支援をめざして～

2022年の児童福祉法改正により、こども家庭庁の創設やこども基本法・こども大綱の制定が進み、こどもや家庭への支援体制は大きく転換しました。妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援や、こども家庭福祉と母子保健を統合した「こども家庭センター」を中心とする包括的支援体制の整備、意見表明等支援事業などこどもの権利擁護の取り組みが全国で進められています。また、社会福祉士を基礎資格とする新たな専門認定資格「こども家庭ソーシャルワーカー」の養成も進み、専門職への期待が高まっています。

本研修では、これらの動向を踏まえ、こども家庭支援に必要な法令・制度の理解、要保護児童対策地域協議会による支援、母子保健との連携、社会的養護、保育制度や就学前支援など、実践に直結する内容を体系的に学びます。さらに、オンライン研修と集合研修を組み合わせ、これまで東京のみで実施してきた集合研修を本年度は大阪で初めて開催し、より多くの実践者が参加しやすい体制としました。オンラインで基礎知識を深め、対面の演習でネットワーク構築やチームアプローチを学ぶことで、地域の子ども家庭支援を担う社会福祉士としての価値と倫理に基づく知識と技術の習得をめざします。

1. 日 程 2026年8月8日(土)・29日(土)の2日間

2. 会 場 1日目(8/8) オンライン講義 (Zoom ミーティング)

2日目(8/29) 集合形式による講義・演習(天満研修センター101ホール[大阪市北区錦町2-21])

3. プログラム(予定) ※今後の調整により、時間等に変更が生じる場合があります。

(1) オンライン講義 [1日目: 8月8日(土)]

時 間	内 容
10:00～10:15	開会挨拶・オリエンテーション
10:15～12:00 (105分)	〔講義〕「子どもの家庭の生活に関する法令と制度の理解と活用」 講師：柏女 霊峰 氏 (淑徳大学 名誉教授)
12:00～13:00	休憩
13:00～14:45 (105分)	〔講義〕「要保護児童・要支援児童の切れ目のない支援 ～要保護児童対策地域協議会の運営とケース管理～」 講師：栗原 直樹 氏 (公益社団法人日本社会福祉士会 アドバイザー)
14:45～14:55	休憩
14:55～16:40 (105分)	〔講義〕「妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援 ～母子保健機能の役割と虐待予防～」 講師：渡邊 久子 氏 (一般社団法人日本乳幼児精神保健学会 (世界乳幼児精神保健学会日本支部) 会長)
16:40～16:50	休憩
16:50～18:35 (105分)	〔講義〕「子どもと家庭の生活に関する諸問題～社会的養護を中心に～」 講師：武藤 素明 氏 (二葉学園 統括施設長)

(2) 集合形式による講義・演習 [2日目: 8月29日(土)]

時 間	内 容
9:20～11:05 (105分)	〔講義〕「子どもの所属機関の役割と連携～保育制度と保育所～」 講師：田邊 哲雄 氏 (兵庫大学 教授)
11:05～11:15	休憩
11:15～12:45 (90分)	〔講義〕「子ども家庭相談とファミリーソーシャルワーク」 講師：清水 克之 氏 (広島文教大学 教授)
12:45～13:35	休憩
13:35～16:05 (150分)	〔演習〕事例研究「子ども家庭包括支援のためのネットワーク構築とチームアプローチ」 講師：清水 克之 氏
16:05～16:10	事後課題の説明
16:10	閉会

4. 受講対象：以下①、②、③を全て満たす者
①社会福祉士
②地域における子ども家庭支援の実践者、またはこれから子ども家庭支援に携わろうとする者
③下記の「オンライン研修の受講にあたって」を確認の上、Zoom ミーティングによるオンライン研修と集合研修の両方を受講できる者
5. 定員：100名（原則として先着順。ただし、定員を超える申し込みがあった場合には、都道府県社会福祉士会の会員を優先します。）
6. 受講費：会員 19,000円（税込）、会員以外 25,000円（税込）
7. 昼食・宿泊：各自、ご手配ください。
8. 修了条件：以下①、②を全て満たすこと
①全てのプログラムを受講すること ②事後課題を提出し、合格すること
※ 30分以上の遅刻・早退・途中退出は未修了となります。また、遅刻・早退・途中退席（回線不調等によるオンライン受講の中断も含む）が3回以上ある場合も未修了となります。
9. 単位：本研修は認定社会福祉士認証・認定機構に認証された研修です。
■取得できる単位：1単位 ■研修認証番号：20190010
■認証科目：分野専門／児童・家庭分野／ソーシャルワーク機能別科目群
／児童家庭支援と要保護児童対策地域協議会
※日本社会福祉士会生涯研修制度では、専門課程の1単位となります。
なお、本研修には事後課題が設定されています。
「8. 修了条件」を満たすことで、各単位を取得することができます。
10. 申込方法：右記の二次元コードまたは下記 URL から本研修の申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申し込みください。
URL：<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-ldsbtj-28db68bd3b029efa2d72a1e312798f66>
11. 申込期限：2026年6月24日（水）まで
ただし、定員数を大きく上回るお申し込みがあった場合には、申込期間内でも受付を終了とさせていただきます場合があります。また、受講申込が少ない場合は、開催しないことがあります。
12. 受講可否：受講の可否は、申し込み締め切り後、随時ご登録いただいたメールアドレス宛てにご連絡します。併せて、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。7月中旬に主催者からの連絡がないときは、下記の担当にお問い合わせください。
13. 留意事項：
・本研修の2日目には、少人数のグループにわかれた演習が予定されています。
・本研修の受講決定者には、受講にあたり注意事項等をご案内します。注意事項に抵触する行為や、不適切な環境下での受講等と、主催者側が判断したときは、途中退室いただく場合がありますので、あらかじめご承知置きください。
・期限までにご入金がない場合は、受講キャンセルとさせていただきます。
・ご入金後にキャンセルをされた場合は、以下のキャンセル料を申し受けます。
返金が生じる場合は、ご入金額からキャンセル料を差し引いた金額をご返金いたします。
① 7月29日まで：1,000円
② 7月30日以降：受講費の100%（後日、資料を送付します）
・自然災害の発生等により、本研修を中止することがあります。本研修が中止となった場合は、ご入金いただいた受講費は、本会加入の興行中止保険の適用範囲内で返金を行います。
・受講者側による原因により、当日受講できない場合の返金は、対応いたしかねますので、予めご承知置きください。
・申し込みされた個人情報、本研修の運営以外の目的には使用しません。
14. 主催：公益社団法人日本社会福祉士会
15. 後援：こども家庭庁、一般財団法人日本ソーシャルワークセンター（申請中）
16. 問合せ先：公益社団法人日本社会福祉士会 生涯研修センター（営業時間：月～金曜日 9:30～17:30）
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階
TEL：03-3355-6541 e-mail：kensyu-center@jacsw.or.jp



オンライン研修の受講にあたって

オンライン研修を受講いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項、使用機器等についてご案内いたします。

◆ 本研修（Zoom ミーティング）を受講するにあたり準備いただきたい事項

- 受講に必要な機器（一人1台のパソコンと、マイク及びカメラ(内蔵可)）をご準備ください。受講いただくにあたっての必要な機器及び詳細を、以下に記載しておりますので、ご確認の上、お申し込みください。
- 本研修では、ビデオ講演会システム Zoom ミーティングを使用いたしますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。なお、本研修を受講いただくだけならば Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。

◆使用機器の確認（詳細）

本研修では、Zoom ミーティングにおいてマイク音声、自身の画像を表示して受講することが条件となりますので、研修までに、次の受講に必要な機器をご準備ください。なお、音声はパソコン等に内蔵されている機器で受講いただけますが、イヤホンの使用を推奨いたします。

長時間にわたり、映像を視聴いただくため、安定した自宅等でのインターネット回線（Wi-Fi 等）での受講を推奨いたします。携帯電話会社の回線（パケット通信）でも受講は可能ですが、データ量が大きいいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

<受講に必要な機器> ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

- 内蔵または外付けカメラ+WindowsPC（Windows11以降）
- 内蔵または外付けカメラ+Mac（OS10.13以降）
- 内蔵カメラ+タブレット

◆事前テストについて

Zoom アプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをお勧めします。システム要件などもご確認ください。

Zoom テスト用 URL : <https://zoom.us/test>

◆その他

受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合には対応できかねますので、予めご了承ください。